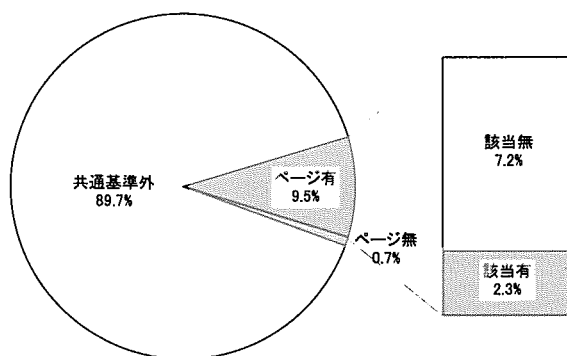


3 悪質商法事犯

悪質商法関連の 3,237URL で確認作業を行った 332URL のうち、違法・有害情報を含んでいると判断したURL は、74URL であった。

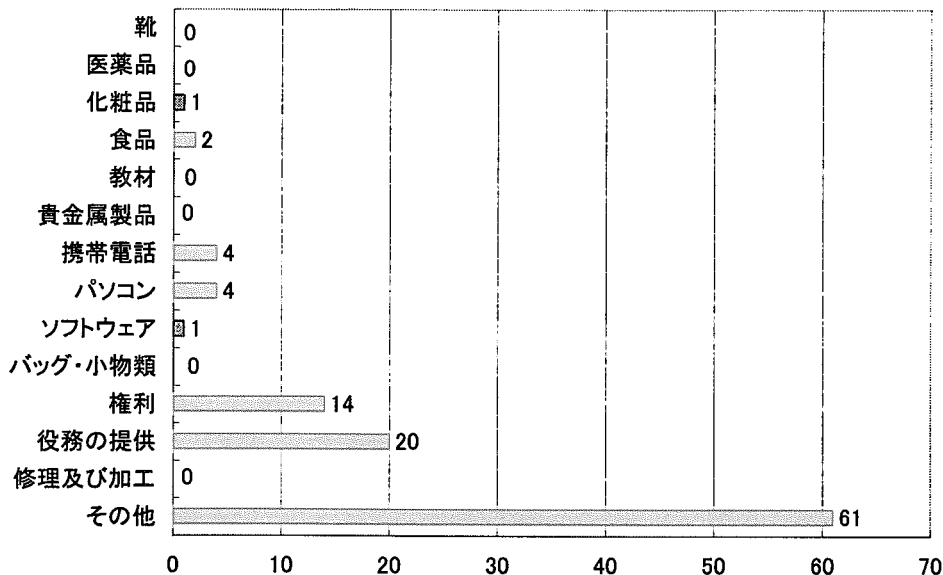
これは、収集したURL の 2%にあたる。



共通基準外	ページ無	ページ有		全URL
		該当無	該当有	
2,905	23	233	76	3,237

掲示板有	リンク集有	販売・提供有
20	42	1

注文方法	URL 数
Eメール	71
FAX	1
その他	1
郵便	1



内訳は、化粧品を扱っているところ 1 件、食品を扱っているところ 1 件、携帯電話を扱っているところ 5 件、パソコンを扱っているところ 5 件、権利関係を扱っているところ 13 件、役務の提供をしているところ 16 件、その他 66 件であった。

その他の項目には、掲示板や Web チャットなどに書き込まれたものや、副業、ネットワークビジネス関連のリンク集であった。その中でも、実際に販売の確認ができたものは 11 件で、その連絡方法に付いては、Eメールが 5 件、不明が 3 件、その他が 4 件であった。

不明なものの中には、Top ページこそ残っているもののリンクが切れて、確認のできないものなどを含み、その他の中には、Web ページから会員の登録をさせるものや販売代理店募集等が含まれている。

引き渡し方法については、郵便によるものが 1 件、交換等その他が 2 件、確認ができなかったものは 9 件であった。

また、販売価格については、5 千円未満が 2 件、一万円未満が 1 件、10 万円未満が 1 件、不明が 8 件であった。10 万円未満のものの製品は、インターネット TV 端末で購入の募集をしている他、販売代理店の募集についての記述もあり、契約を取る毎にバックマージンが入ることを売りにしている記述があった。また、ISDN や携帯電話の契約にからめたマルチ商法や、インターネットに接続するだけで収入が得られるといったもの、Web ページ上のバナーを使ったねずみ講のような商法的な発想のものが確認できた。

ネットワークビジネスの紹介

<http://www.arkworld.co.jp/arban/index2.htm>

<http://www.jah.ne.jp/~ganba/banner/banner.html>

<http://www.alladvantage.com/home.asp?refid=dnj725>

携帯電話

<http://www.jaf.co.jp/user/1858/index.htm>

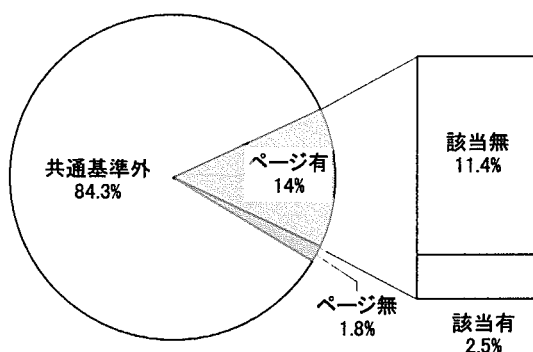
このカテゴリーについていえることは、掲示板などにネットワークビジネスの紹介記事を書き込むことが多いということである。しかも、普段は、何でもない普通の掲示板であるのに、突然、副業やネットワークビジネスの書きこみをされているところも少なくなかった上、1つの掲示板に同じ日付で幾つも同じ書き込みがされており、かなり悪質性が伺われた。また、複数の掲示板で同時期に書きこまれているものの多くは、書きこまれているURLをクリックすると、同じサイトに行くようになっており、期間を絞って集中的に掲示板サイトに書きこんでいると思われる。

今回、サービスの内容を大々的に宣伝した記述は、海外のサイトであったが、ただ、ネットワークビジネスを中心とした紹介サイトや掲示板、リンク集なども多く確認できたことから、国内にもこういったビジネスに興味を持つ人は多くいるようで、今後、国内でもさらに多くのネットワークビジネスがインターネットを利用して広がるのではないかとと思われる。

なお、悪質商法であるか否かは、実際に取引等を行わなければ判断できないことから、本調査では、悪質なものの定義として、はっきりとした儲け金額の提示や、「買うと幸せになれます。」「今ならお得な価格で」といった類の記述があるものなどから、希望小売価格よりはるかに安い金額で販売している、幾つかの商品をまとめて安い金額で販売をしているもの等で判断した。

4 賭博、富くじ、ノミ行為

賭博・ノミ行為・富くじ関連の 1,571URL で確認作業を行った 246URL のうち、違法・有害情報を含んでいると判断した URL は 39URL であった。これは、今回の URL リストの 2%にあたる。



共通基準外	ページ無	ページ有		全URL
		該当無	該当有	
1,325	28	179	39	1,571

掲示板有	リンク集有	販売・提供有
5	27	0

クレジットカード	口座振込	代金引換郵便	電子マネー
20	0	0	0

ほとんどをカジノサイト関連が占め、その主な賭博行為の内訳は、ルーレット 5 件、ポーカー 2 件、ブラックジャック 3 件、バカラ 1 件、スロットマシン 1 件であった。

ただし、どのサイトも複数の賭博行為を営業していると思われるため、上記したジャンルによる分類は、あくまで参考である。

また、リンク先サイトが見つからず確認のできないサイトが 1 件あった。

検索対象となる URL は、日本のドメインを利用していることもあるが、一般的にリンクだけのページにどどまり、カジノサイト自体は、そのほとんどが海外での営業と思われる。そのため、「ご利用なさる際は、ご利用なさる方のローカルの法律を、お確かめの上、ご利用下さい。」といった記述が、見られるのも、このカテゴリーの特色のようである。

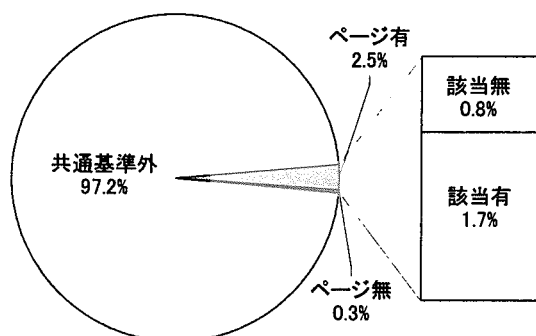
カジノサイトの決済方法として確認できたものに関しては、クレジットカードが 12 件で、確認できなかったものが 1 件であった。この確認できなかったものは、会員制をとっていて、会員にならないと確認できないものであった。(また、ページ内に設けら

れたデモサービスへのリンクは、切れていた。)

今回の作業では、富くじの販売やノミ行為のWebサイトは確認できなかった。競馬マニアと思われる複数のページでは、「あなたに代わって馬券を、買いに行きます。」等の記述を確認することができたが、ページの内容やデザイン的に営業目的とは認められなかったため、今回は対象に含めなかった。

5 著作権違反

著作権関連の2,687URLで確認作業を行った77URLのうち、違法・有害情報を含んでいると判断したURLは、47URLであった。これは、今回のURLリストの2%にあたる。



共通基準外	ページ無	ページ有		全URL
		該当無	該当有	
2,611	9	21	46	2,687

掲示板有	リンク集有	販売・提供有
6	45	2

注文方法	URL数
HPからダウンロード	10

確認作業を行ったものの内訳として、コンピューターソフト 42 件、音楽関連（MP3）31 件、写真出版関連 3 件である。また、確認作業数自体は少ないが、他に比べて違法・有害情報の可能性があるとされた割合が高く、効率よく該当するURLを収集することができたことを象徴しているといえる。

確認の結果では、一般のソフトウェアのコピーを取り扱う、いわゆる Warez サイトが多く、そのほとんどは、掲示板やリンク集で構成されており、一種コミュニティ的な様相を呈している。実際、今回確認対象と判断した 47 件のうち、42 件までもがリンク集を持っており（掲示板は 6 件）、これを裏付けている。

さらに、著作権関連のサイト運営の手口は巧妙で、サーバーのほとんどが 24 時間インターネット上にあるわけではなく、大抵は 23 時頃から明け方 7～8 時まで、つまりテレホーダイタイムを利用して、ダイヤルアップ接続で機器をサーバ化しているものもあった。

掲示板やリンク集等には、多数の Warez を扱うサイトの IP / アカウント / ゲストパスワード / トレードの条件が書かれており、そのアカウントとパスワードでサイトにア

クセスできるようになっている。ただし、そこにはトレードの条件があり、サイトにある製品・データ・情報等が欲しければ、その代りに、そのサーバーが持っていないソフトを4～5本アップロードが必要で、その後に、ダウンロードが可能なパスワードを渡されるといった仕組みである。以上のように、実際に手に入れるまでに幾つか手順を踏まなければならないが、実際にそのようなサイトが幾つも存在することから、かなりの活発的に行われていると推察され、今後も増加する考えられる。

薬物関連のところでも触れたが、最近では、Web以外のインターネットアプリケーションを利用した活動もかなり増えている。その中で、この著作権関連で使われているアプリケーションの中では、前出のICQの他、Hotlineといったアプリケーションも広く使われている。

<http://www.BigRedH.com/index2.html>

音楽関連で確認できたもののほとんどが、MP3といった音楽圧縮フォーマットを利用したもので、(CDクォリティの音質データがCDから手軽に作れる上、データ量もとても小さいため、最近では、広く利用されている。)実際に、CDからMP3に変換してウェブサイトアップしているものが、音楽関連で確認できた31件の大半を占める。ただし、中には、個人的な利用(会社や出先でコンピューターさえあれば、自分の揃えたライブラリが聞けるため)で置いていると記述しているところもあった。また、MP3自体はオーディオをデジタル化するためのファイルフォーマットの規格にすぎず、問題があるかどうかはそのファイルの中身に依存するため、MP3ファイルの存在自体が問題とはいえない。

写真出版関連の3件については、アイドルやタレントのファンによるサイト等であり、写真集等からコンピュータに取り込み、画像をデジタル化したものを、Web上で公開していた。

